

和歌山県高野町

欧米人に人気の佛教文化のまち



歴史ある佛教文化の街であるとともに、宿坊への宿泊・精進料理の提供に加え、朝の勧行、阿字觀(あじかん)、念珠作り等の修行体験が行える。スイス出身僧侶も活躍し、欧州への発信にも一役買っている。

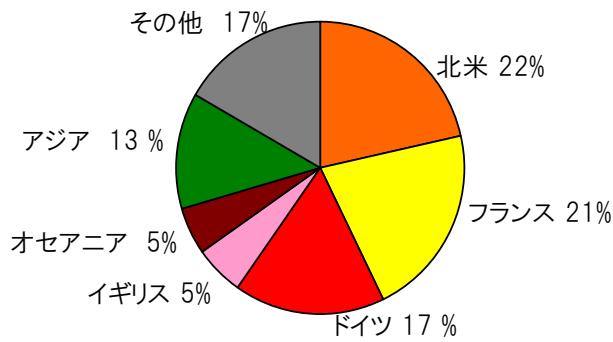


阿字觀体験をする米国高校生

外国人宿泊者数

和歌山県観光客動態調査報告書

平成14年(2002)	8,312人
平成15年(2003)	10,038人
平成16年(2004)	10,530人
平成17年(2005)	13,051人
平成18年(2006)	16,413人



130

魅力

まちめぐり・まち景観

歴史・文化

山上の宗教都市、高野山

およそ1,200年前に弘法大師によって開かれた真言密教の修行道場であり、全国に広がる高野山真言宗の総本山となっている。標高およそ900メートルの盆地に、お堂や塔が立ち並ぶ「壇上伽藍(だんじょうがらん)」や20万基ともいわれる墓が並ぶ「奥の院」などは聖地と呼ぶにふさわしい。



壇上伽藍

宿坊体験・修行体験できる高野山

靈場高野山を実体験できるよう、山上の寺院に旅人を迎える宿坊がそれぞれ創意工夫をこらしている。修行僧が配膳する心づくしの精進料理(中でも、高野豆腐やごま豆腐)は絶品、修行体験としては、朝の勧行、写経、阿字觀教室等、様々な体験メニューを提供。



精進料理

取組

景観保全・環境整備

体験・イベント開催

広域連携の促進

外国語による案内・標識の整備

標識を補完するものとして、「高野山音声ガイド機」により4カ国語(英語、仏語、中国語、韓国語)対応の解説をするなど、わかりやすい案内を提供している。

おもてなし講座の実施

外国人を迎える際の心構えやマナー等について、専門家や在日外国人を講師としたセミナーや研修会を実施し、おもてなし意識の向上を図っている。



セミナー風景

スイス出身の僧侶の活躍

高野山無量光院(むりょうこういん)の役僧であるスイス出身のクルト・キュブリ氏は、五カ国語が(日・独・仏・英・伊)堪能で、その語学力により高野山に訪れる外国人観光客への案内役を率先してこなし、高野山の魅力を詳しく、わかりやすく紹介している。



ガイド風景

高野町まちづくり推進課 TEL:0736-56-3000

高野町観光協会・宿坊組合 TEL:0736-56-2616 URL:<http://www.shukubo.jp/>